



昭和59年度成人者

ポルトガルの代表的民謡と言えはアードである。近頃日本でもレコードが発売されている。リスボン市内には、フアド酒場が沢山あつて、観光客でいつも賑わっている。言ふなれば民謡酒場であつて練瓦造りの粗末な造りで、戦前の東京下町あたりのバーかキャバレー程度の店である。汚い曲りくねった長い露地を通り店に入ると、薄暗い照明と安物のテーブルや椅子があり、五・六十名程度収容出来る店の一隅に楽士や歌手・踊り子が屯する。バンジョーに似た楽器を持った男が中央に腰掛け面脇にスペインギターを持った男が二人、やがて演奏が始まると歌手が哀調を帯びた唄を歌う、言葉の意味は分らないが切々と胸に迫るものがある。男女数名の踊り手が輪になり踊りが次々に繰り返される。飲物は勿論ワインであり酒の肴に片ロイウシの生の物が出たのは驚いた。それが意外に美味である。ポルトガル料理では海藻、貝入りのスープが特にうまいとガイド

津奈木

前々々々々

発行所
津奈木公民館
津北郡津奈木町
電話(代表3111)
印刷所 旭印刷
電話(水保) 34101番

無知と誤解

町長 六車 孝吉

持の楽器図鑑を開いて見たが記載されていなかった。先月東京大学医学部の某先生に御会いたした時、談たまたまりスボン市内のフアド酒場の話になった。某先生がマネージャーを呼んでチップをやり、「二つのギター」を演奏してくれと頼んだが、何時迄待っても演奏しないのでマネージャーを

呼んで催促すると、私の店は三つのギターで演奏していると答えたそうである。「二つのギター」は勿論曲名でありロシア民謡である、よく二重奏で演奏されボビウラーな曲である。戦前の喫茶店では、ミカン水を出していた、今のオレンジジュースである。ある人が未完成(交響曲シユーベルト作曲)をかけてくれたと言つたらミカン水を持って来たと言ふ話がある、無知と感違いによる悲喜劇は日常我々の周囲に数多く見受けられる。今時CDを聴く者も、(チョー)ビンとはいふことか、(ショ)バン言ひ、と言ふ川柳がある。スペインのフラド美術館にあるゴヤの絵で、着衣のマハ・裸のマハは余りにも有名である。以前は独逸語式に発音して、マヤと書いたのが見受けられたが、今ではマハと正しく書くようになった。最後に江戸小話の一つ、或る男がソバ屋の娘に懇懇して付文(ラブレター)をした、ソバ屋の娘がソバの花を呉れたので色よい返事だと思つて、夜になって会いに行つたら、いきなりとやされた、男は「信州信濃の新ソバよりも、私しや貴方のソバがよい」と解釈したが、娘の返事は「やがて見よ、棒喰らわせんソバの花……一茶」であつた。

新年お目出度う御座居ます。御多幸を祈ります。
子供の頃、冬休みになると、友達と山へ裏山や南天、松の枝を取りに行つた。山いちごを食べたり、鳥糞をかけた、山芋を掘つたりして楽しんだ。
三十日頃は朝早くから餅搗きの手伝ひ、大晦日には大掃除の後、父や兄弟と門松を立てた。そんな時、父から門松や標飾り、鏡餅や餅を搗く意味を聞かされた。
今の子供達はこれ等の体験もなく、正月の意義もはつきりせぬままお年玉の額で愛情を格付けするようになった。親の体験を子供に教えることが大切である。
除夜の鐘の音を聞きながら、親兄弟そろつて宮参りに行つた。子供心にも締まるものがあつた。「神様、本年もどうぞ幸せにして下さい」と合掌した。
幸せとは何だろう。教員になつた頃、ある人が「人生の最大の幸福とは何か。知つていて教育しているのか」と言われショックを受けた。どうしても分らずお坊さんに聞いたら「人生の最大の幸福はシンの一字なり」と答えられた。シンとは何か。信、心、真、神、親、いろいろと考えられる。みんながシンの意味を追求し、それに倣ふ時、社会は明るく楽しいものになると思ふ。
「一年の計は元旦にあり」本年こそはと思ふ正月である。(M)

一言

健康の輪を広げよう

今年には四年に一度のオリンピックの年である。
冬季オリンピックはユーゴスラビアの「サラエボ」で二月から開催される。
また、秋季いや今回は、夏季オリンピックと呼ばなければならぬであろう。
大学寮を選手村にする関係上、真夏の開催となつたらしい。
七月二十八日の開会まで残り、百八十日余り、開催地の「ロサンゼルス」(米国)ではマスコットのイーグルサムがオリンピックのムード盛り上げに躍起になって頑張っているようだ。



ロサンゼルスオリンピックのイーグルサム

観るスポーツから
行うスポーツへ
オリンピックの開催期間中、日

本町の代表選手に「ガンバレ・ニッポン」とテレビ観戦に高じ、いやが応でもスポーツに関心を持つようになる、そこで提唱したいのが私たちが負けずからだを動か



▲今年も開催された内野正月駅伝大会

三太郎駅伝大会

総合二位

今年の三太郎駅伝大会は、1月8日水俣市から田浦町までの39kmのコースで28チームが参加して開催された。
本町チームは一般が総合二位、中学生が総合四位の成績に終わった。
当日は、例年になく晴天に恵まれ、沿道では多くの方々の心からの声援にお礼申し上げます。



▲4区(40代)を力走する
右から川野、森下選手

も二役にもなっている、同協会の関係者はまだ「愛好者を増やしたい」と張り切っておられる。
町教育委員会ではゲートボールを導入してから来年で10年目を迎えるに当り、新しい老人向けのスポーツを研究中である。
逆に、本町における若者のスポーツ熱は年々増加し、特にソフトボールを愛好する者が多い、しかし屋外スポーツとあつて、十一月から三月までの五ヶ月間は活動が皆無に等しい。体育館における利用者は青年よりも、近年ブームのシエイクアップが手強いママさん達の利用が多いようである。
総理府の調査では、日本人の二十代の七〇%が運動不足を意識しているといふ。
スポーツブームといわれているに、実態はこれとおりで、若くして病的症状を自覚する人が

- 区間賞の成績は次のとおり
- ◎一般の部
- 新立芳郎(一区) ●宮嶋弘行(二区) ●福田 必(五区)
- ◎中学生の部
- 竹本昌広(一区) ●田村陽一(六区)

県立江津高校で

通信教育はいかが?

毎日通学できない人のために開いた課程で普通科だけ。入試なし。一年に二十回ほど日曜または月曜日に登校して授業、年間各教科約十回のレポート、教科書学習書NKK通信高校講座を利用して勉強、それを学校に提出して添削を受ける、試験は年三回。
2 一年次の教科 国語、現代社会、数学、理科、保健体育、英語
3 諸経費年額 授業料二千二百円生徒会費その他九千円一万円
4 受付期間、五十九年二月二十日から三月二十六日まで
詳細は熊本市出水四丁目県立江津高校まで問い合わせください。

願書受付: 2月10日(金)~2月17日(金)
学力検査期日: 3月13日(火)国語、理科、英語
14日(水)社会、数学
応募資格: 年齢に制限はありません。
中学校卒業および卒業見込みの人。
(衛生看護科は水俣市芦北郡医師会市准看護高等専修学校と技能連携)
募集定員: 商業科40名、衛生看護科40名
授 業: 午後5:40~9:05
商業科 毎日登校(月~土)
衛生看護科 週に3~4日登校
特 典: 高校卒業資格取得
教科書交付(無償) 有り
補食 給食(無償)
修学奨励金の貸与等
※志願手続き等問い合わせ先
水俣市南福寺6-1
水俣高等学校 定時制
TEL09666 31261

あなたも定時制で学びませんか 昭和59年度

水俣高校定時制入学案内



成人おめでとう

今年も新春の三、四、改善センターで、成人者八十四名(町該当者百八名)の出席を得て、午前十時から成人式典が開催された。

六車町長挨拶のあと、記念品贈呈、来賓祝辞等があり、山崎孝文君が成人者を代表して謝辞を述べ、式典を終了。引きつづきスライドによる「ふる里紹介」、成人者自己紹介で第一部を終へ、午後から記念写真撮影、中学時代の恩師を囲んで、クラスごとの昼食会。



営火長のことば

記念品等の贈呈

成人となって……今

山崎 孝文(竹中)

「成人おめでとう」。私はこの言葉を言われると心が引締まる感じがする。もともと、このような感じを持つようになって来たのは町主催の成人式に参加してからだ。私は、昨年七月四日、二十歳になった。その日下宿の先輩達が雨の中を飲み込んで連れて行って「山崎、飲んでる時先輩から「山崎、はたちになったのだからしっかりしろよ」と言われた。その時は「はい、頑張ります」とは言ったもの



成人式を迎えて

山下 まゆみ(古中尾)



ひと事のように思っていたものが、とうとう私達の番となり、はやかたなという気がします。

一口に、20才、今日から大人、と言っても、びんとこなかったのですが、式の中の、町長様を初め多数の方々からのお祝いの言葉をいただき、また青年団による、成人の集いなど、数々の催物で、ああ、本当に20才になったんだなあ、つくづく感じました。

今まで、大人でもない、かといつて、子供でもない、(大人から見るとまだまだ子供ですが)中途半ばな気持ちから、成人式という、一つの区切で、やっと一人の人間として、社会から認められる。と同時に、決してこれからは、甘えはあ

ある。でも、これからの人生はそうはいかない。決して平坦で楽しい道のりだとは思えない。風雪に堪え、幾山河を乗り越えて行かなければならない険しい道のりだと覚悟している。この成人の日を人生の節目とし一公民として責任ある行動に努めいやくも我がふる里津奈木町の名を汚したり、親兄弟の名譽を傷つけたりすることのない

町誌こぼれ話

孟状穴の風習はヨーロッパ、エジプトの史跡まで分布することですが、スエーデン地方では今なお子供の病気を治すためやわらかい獣脂を充たした孟状穴のある石の上に寝かせると、妖精や悪霊を拂い家庭を守ることが出来ると思われています。然しこれが性善信死に人蘇生するに、その霊が母胎内に戻ることを祈る(の名残りである)と言っているには抵抗を感じます。重盤岩眼鏡橋が出来てからわずか一三三年しか経っていないのに、たとえ信仰の名残りであったり、子供の遊びや他の風習の跡であつたのなら何か伝承がありそうなのに何も無いのは何故でしょう。



最近小津奈木の地の神祠の段石に無数の孟状穴を発見した時、これは全く子供の遊びの跡だと思つたりますが、五輪塔の孟状穴は全然イメージが違ったものであり謎が残りました。

寄贈お礼

スライド映写機と写真全集ほか

鶴田 幸人氏(染竹)

氏は教育委員会の教育課長として在勤、退職前にスライド映写機を公民館に寄贈してもらい、成人式のふるさと紹介等に活用させてもらっていました。このたび図書として、土門拳全集(十三巻)桂離宮(全一巻)日本の心(全十二巻)大平洋戦争日記(全三巻)を寄贈いただき誠にありがとうございます。

献本

ありがとうございます

堀和弘(倉谷)さんから、一箱の本が持ちこまれ「皆さんに読んでもらえたら」とのこと、それは外側綴りの豪華本「日本の詩」全二十六巻ご寄贈いただきました。さっそく町図書台帳に記載して皆様に読んでいただきたいと思ひます。誠に有難うございました。なお県立図書館が主唱して、毎年献本運動を実施しております。皆様の御協力もよろしくお願ひ申し上げます。

フレッシュレディ

豊崎 まなみさん(上下門)



●成人式を迎えた今の気持ちは？
両親に感謝しています。
●あなたの抱負は？
臨床検査技師を専攻しているん

おんなの目 寄贈お礼

佐々木しずえ(大泊)さんから、「おんなの目」という本熊日新聞社発行を「冊」いただきました。佐々木さんは何回も熊日童話などに投稿して掲載され、又館報でも連載させて頂きました。なおお礼にかえ紹介致します。なお冷たい風が軒場をゆるするようになりまして、「おんなの目」が御本になり、拝見しまして、水俣、芦北近くの方が沢山いらつしやいますのに、津奈木は私一人ではんとに淋しいです。お若い方々が他市町のように、ペンをお持ちになられますようお願い致します。

短歌

小嶋 正弘選

霜がれてさびしき花壇の片すみ
に、水仙の葉青くみずみずし
うつしみのあわれはかなき知り
てより、朝な朝なの回向胸にしむ
鳥居 保

山際の紅葉に名残惜しみつつ、
車はひた走る忘年会に
息絶えてなお温かき愛犬の、亡
骸抱きつつ涙こぼるる
白浜 美和子

大空にそびゆる富士はしろたえ
の、雪をかぶり朝日映り映ゆ
田の面に白鷺群れてのどかなり、
窓のまはらに富士の嶺も見ゆ
柳迫 いづも

冬ざればケヤキ、コナラも霜枯
れぬ、苑のすすきもひより花も
をちこちを啼きつつつやぶ
星光

大迷惑、店ロイ車打停めて
何ですか、あこぼつかり差し出ア
て
大迷惑、尻ひったこつも云うて来
る
何ですか、一人でニヤニヤしら
すが
次の笠
廻れ右。はかどらん。四句限り
二月二十日まで、公民館へ。

いそがしく時計はまわる年の暮
南天の実の赤々と葉の青し
来る年に賭けて有明の鐘の音
久瀧のひとこと添えて賀状書く
鳥居 保

俳句

肥後狂句

堀 双岳選

大迷惑、ふとかいびきでひと晩中
何ですか、こるが鯨のあすこたい
何ですか、ちつたしをらしゅうな
らんかい
拙者

鳥の、枝のわくら葉時に散らすも
佐々木しずえ
眼に見えぬフイトンチット山に
あり、心いそいそ向う初山
山にゆくたのしみひとつ加えたり、
森林浴に延命のゆめ
小嶋 正弘

※取りそろえていただき、大道具の金屏風は町収入役西川裕氏から借用したり外に諸々の不足は婦人会の方や結婚当事者の家庭から借用して実施致しました。

披露宴の案内状は往復ハガキで次のような、追伸をつけました。結婚式及び披露宴は、津奈木町改善結婚方式で行います。引き出物の廃止、その他簡素に取り行いますので御了承ください。

以上の案内状でお出でいただいた方々から、会場は立派だし、器や料理も豪華でどこにも負けない良い披露宴と賞賛しきり、どこが改善結婚式かわからない、との声も耳にし、反省すべき点もありました。充分な事は出来ませんが、御結婚なさる皆さん、改善センター結婚式はいかがでしょう。



祝 正博さん 津代子さん 結婚おめでとう



お祝いお見舞い返しは廃止しましょう

ささやかな気持ばかりでございます

津奈木町生活会議の申し合わせによりお返しはしないようにお願い致します。以上文章を印刷して、各地区区長さんに依頼してあります。七五三などのお祝いや、病氣などのお見舞いをなさる時は、必ずこのリーフレットを一緒に封筒に入れて、贈りましょう。



祝 正博さん 津代子さん 結婚おめでとう

改善結婚

当推進協議会におきまして、人生の三大儀式の一つ結婚式は、二人でひらく新生活のスタートとして、見栄や無駄を省き、義理にとらわれず、厳粛にして且つ新夫婦の門出を心から祝福していただくことをモットーとして、お世話致す所存でございます。

虚栄の中に真の交流は望まれません。正博様と津代子様のご結婚により、御両家並びに御親族の方々との交際が始まるわけでございます。今日より始まります新しい人生を明るく心豊かに、末永き御二人の幸と御両家の繁栄を祈念いたします。

昭和五十八年十二月四日
津奈木町生活会議推進協議会
会長 六車 孝吉

料理一人当五千五百円(子供用千三百円) お菓子一人当千五百円(子供用六百円) 花束二、座席用花一計一万一千円ほか会場準備、後整理等夫人賃その他酒代、諸雑費を含めて合計七十五万六千円余(衣装代、記念写真代、送迎用自動車等は別) 特に今回は初めてのことで婦人会の方々に器具等の準備、不足品の取り揃えに多く日数を奉仕して頂いた。

事務局も全員参加であり、今後の反省課題である。



祝 正博さん 津代子さん 結婚おめでとう

を実施して

改善結婚式は初めての試みであり、内容等については津奈木婦人会が公民館で以前に実施していた方式をとり、山口アツ子さんの指導を得て、又披露宴も再三の検討をいただき、十二月四日(日曜日)大安の日に、津奈木町農業就業改善センターにおいて、第一回の改善結婚式を挙行致しました。

特に料理については、新川地区に在住の木下次郎吉氏に依頼してセンター直営の料理ということであったが、今回は設備の都合上、外部で調理し持込みということをお願いし、食器はセンター備付けの物を利用して頂きました。

木下氏に言わせると「立派な器に合った料理を作りたい」と、又結婚式、披露宴等における諸道具を役場や婦人会の方々が急遽※



山下ハヤノさんの二男正博君と声浦三郎氏の三女津代子さんとの挙式が午前十一時から改善センター研修室において行われました。雄蝶雌蝶の役を新郎の姪二人が担当、一同礼に始まり、開式のことは、夫婦杯、誓いの言葉、親子杯、親族杯、一同礼で退出。

午前十一時半開式予定を三十分早めて十一時開式、前日のリハーサルの効果あって進行も予定通り、結婚式と披露宴の間の時間を利用して、親戚の記念写真を撮ることが出来ました。

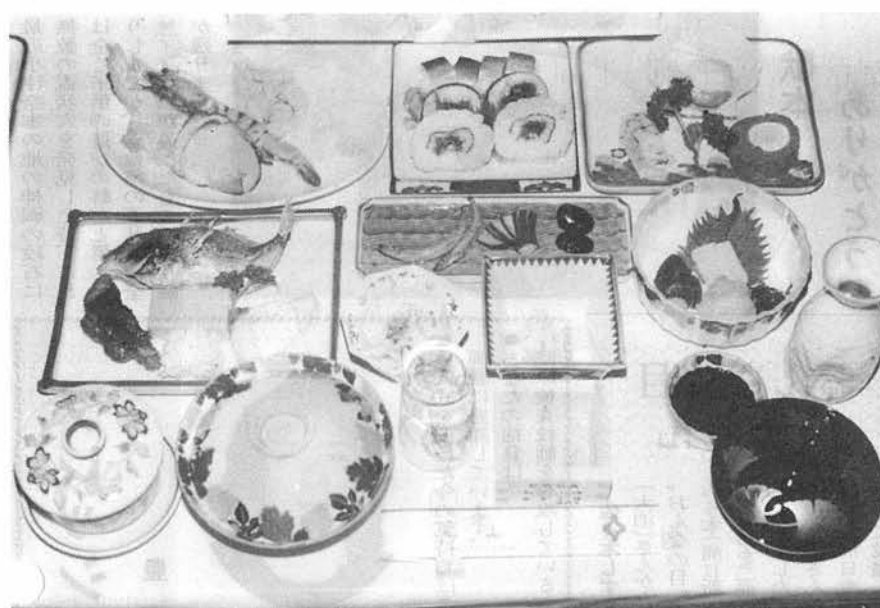
結婚式

なお誓いの言葉は次のとおり。(誓いのことば)

きょうの佳き日、私たちはここに結婚式をあげました。

今後私たちは、お互いの人格を尊重し合い、苦楽をともにし、社会に奉仕できる、健康で平和な家庭を築いてゆくことをお誓いいたします。

昭和五十八年十二月四日
夫 山下 正博
妻 津代子



披露宴

正午、新郎新婦媒酌人入場の後開宴の辞に引きつぎ、津奈木町生活推進協議会よりのメッセージを教育委員会林教育課長が代読、(メッセージの内容は次のとおり)

津奈木町生活会議推進協議会より、メッセージを贈らせて頂きます。

山下正博様声浦津代子様御結婚おめでとうでございます。

本日は当津奈木町改善方式による結婚式並びに披露宴会場をご利用下さいまして誠に有がとうございます。

当節商業結婚式にまどわされ、豪華さは目を見はるばかりの結婚式が催され、見栄や義理により、真に二人の為というよりも、親やほかの人達の都合に支配された、心の伴わない結婚式になりがちでございます。



非常口